

e-ビーフNEWS 北の牧場から

March 2016

十勝の吹雪

春が近づいてきたのに大荒れの天気が続いています。今日も朝から降り続いた雪が、みるみる積もって50cm。昼から除雪に大わらわ。まだ、気温がマイナス8度と寒かったので、雪は柔らかくて(軽い)で助かった。秋口や春先の湿った雪では重たく、暫し肩や腰を痛め整骨院が繁盛します。道がやっと除雪車(グレーダー)が入り1線分開いたが、そこかしこで車が立ち往生。家に帰りつくまでどれだけかかるやら。家に着くなり雪の山が待ち構えていました。

3月に入り、めっきり春の息吹を感じますね。お日様が長く顔を見せてくれます。雪は降る量は多くなりましたが、日中は雪を溶かしてくれます。また、寒暖の差が大きくなり強風が吹き荒れホワイトアウト。今の世の中と同じで、シッカリ見ようと思いますが、風が強くてなかなか前が見えてきませんね。



活動のお知らせ

新年度補助事業への取組

- JRA畜産振興事業に「赤身主体の肉専用種増殖事業」で申請、第一回ヒヤリング受講
- 28年度エコフィード増産対策事業検討

NEWSばか読み

- 甘利大臣辞任 司令塔の退場でアベノミクスに試練
1/29:自民党の体質変わらず
- 農林水産省 原材料の「国産」産地表示拡大
1/29:消費者の安心は確保できるか
- 日銀 マイナス金利政策導入 1/30:銀行に預けると減る タンス預金推奨
- 15年農産物輸出リンゴ・牛肉・緑茶各100億円超え 2/1:実感分ならず
- 資生堂 37年ぶりに国内工場開設 日本製に人気 2/3:メイドインJAPAN
- WHO ジカ熱世界的に拡がり緊急事態宣言 2/3:ローカル病の拡がり懸念
- エルニーニョ アフリカ南部に旱魃・食料危機 2/3:気象条件が激しく
- ホクレン乳牛市場 初任牛70万円台に 2/4:酪農拡大に障壁
- 中国企業 世界最大の農業会社買収 2/4:農業漬けの国にならないで
- 丸山製麺 東南アジア、中東でハラール店買収し市場開拓 2/5:日本食が行く
- 日通 東京の倉庫でハラール認証取得 2/8:流通面もハラールとは
- 北海道バイオマスリサーチ バイオマス発電普及で団体設立
2/9:糞尿活用進むかな
- 財務省 15年国際収支対外6.3倍増16.6兆円 2/9:資源単価減貢献
- 外食「肉の日」商材でフェア多彩企画 2/9:毎日「肉の日」歓迎
- フランス酪農家 牛乳価格低迷で抗議活動 2/10:EU自由経済のひずみ
- 日本長期金利 初めてのマイナス円高株安進む
2/10:タンス預金したいけど元がない
- トヨタ 工場エネルギー源として水素活用 2/10:水素社会が加速
- 穀物相場国際価格が一段下落 飼料向け需要鈍化
2/11:全素材在庫があふれる

- 北電 公共施設(ごみ焼却)発電入札を高値で落札
2/11:北電を逆入札したい
- 東京食肉市場 米国産牛枝肉2回目セリ上場 2/12:常態化進む
- チョップドサラダ野菜を細かく刻んでスープで食べる流行 2/12:TMR?
- 農林水産省 食と農の景勝地 年内に第一号認定 2/13:農村地はすべてだよ
- 米国会議員 豚マルキン拡張に反対 2/16:TPPの狙いがもろに出た
- おしゃれブランド衣料・雑貨店でこだわり食料品販売
2/16:販路拡がり提案重要
- 10-12月GDP消費・輸出不振で年率1.4%減 2/16:アベノミクス実態は?
- 鶏ムネ肉 コンビニサラダチキンでヒット
2/19:国産食肉で最安値部位が活用大
- 食肉中央卸市場 拡がるHACCP対応 2/20:と畜場の国際基準の整備が進む
- 順天堂大 精子を常温で長期保存技術を開発 2/22:牛の応用に期待
- 大阪府 68年ぶりに人口減 大都市で初めて 工業地帯で顕著
2/23:空洞化現象
- コメの内外格差進むカルフォルニア米92円国産227円
2/24:為替で変わるコスト
- 近畿大 脱気水使いコレステロール20%少ない鶏卵開発 2/24:牛の応用は
- 道総研 16年度重要課題に乳用種の赤身肉のうまさ研究
2/24:期待したいが高値
- ジャパンサイヤーPJ 国産種雄牛2頭選抜 2/25:日本酪農に合った基質を
- スーパー各社 早朝深夜営業を見直し時短に 2/25:コンビニとのすみ分け
- 北海道フード特区 ハラールと畜で道産牛ドバイに出荷
2/26:イスラム評価如何に
- 農研機構(動衛研)牛体表温度とルーメンセンサーを開発
2/26:実用化に期待

東京直近NEWS (2/29 Shi-REPORT)

ホルス 2月相場は、先月より大きく下げ@1000を割り込む場面も見られるほど、消費不振もあり徐々に下落した。販売状況は、苦戦を強いられるも学校給食や天候変動からモモウデのスライス物に若干動きが出始め、底は脱した感あり。但し、流通相場は決して高値では無く、枝肉の価格見合い以下での流通単価。産地はパーツ販売の収益悪化。バラ系は引合い問合せが非常に鈍く、場面次第では経産牛以下での流通単価もあり得る。上位部位も価格は下げ傾向で、カタロースは赤身に近い価格での販売もある状況。交雑下位等級も相場下落しており、ホルスパーツとの価格差が縮小し決算期も近づき販売は非常に鈍い状況続く。販売が非常に鈍い為、一部では産地での集畜に対するプレミアム価格の見直しも聞き及び状況。

経産牛 2月枝肉相場は大きな価格差無く高値維持での相場状況。道内の生体市場は相変わらず引合い強く、道外からの買参人も参入あり価格は高値維持。集荷頭数も少なく、と畜頭数も減少傾向。枝肉は高値安定状況にも関わらず、販売はホルス同様に引合い弱まり、部分肉の流通相場は下げ兆し。一部の大手メーカーはホルス肥育の在庫過多から、部位によって、経産牛と同等程度の価格で納品して在庫圧縮を図っている。挽き材についても、年度末決算が背景としてあり輸入物、国産ともに出回りが増え流通価格の下げを誘発している。国産牛として一定の需要はあるものの、輸入ものに押されているため販売価格好転の望みは薄い。国産肥育牛の相場が上がり過ぎたために唯一経産牛の白上がり問合せは、価格訴求のスライス原料として代替要請は増えてきている。

左先生の畜産学研究NEWS

「幼きものは行儀よき者となり、青年とならば自制を知る者となり、壮年とならば正義を知る者となり、老年とならば思慮分別を知る者となり さらば汝悔いなき死を得ん。」…これは九州国立博物館の「黄金のアフガニスタン」展で印象に残った詞です。詳細は不明ですが、古代東西文明の十字路口といわれたアフガニスタンの一面を見た思いです。邦人訳の「行儀」「自制」「正義」「思慮分別」という単語に共感しました。これらは時代と洋の東西を問わず人間共通の価値観なのではないでしょうか。e-びーふNews27号の学術情報は下記の通りです。その他これまでに入手した情報は年度内を目指して紙面の都合で逐次解説します。

1.2015.11.日本畜産学会報86:(4)

1) 黒毛和種繁殖牛の初乳中免疫グロブリン含量に及ぼす乾燥ニンジン給与の影響(谷口 紗耶他、京大)

βカロテンを多量に含む乾燥ニンジンを黒毛和種繁殖牛に300g/日給与しても栄養がよく、血漿βカロテンが378μg/dlあれば初乳および血漿中の免疫グロブリンG.AおよびM含量が改善されることはないことが示されました。

2) 浸漬液のpHが日本短角種牛肉の理化学特性に及ぼす影響(手塚 咲他、岩手大院)

日本短角牛肉の硬さを緩和するパイナップルやイワテヤマナシ果汁浸漬液pH(3.5,3.9)の影響を検討し、pH4.01緩衝液では大腿二頭筋の保水性が低下するものの物性やヘム鉄には影響がないことが示されました。

3) 牛枝肉における歩留補正に菱形筋を用いる妥当性の検討(山下直樹他、帯畜大)

牛枝肉格付けの歩留補正に菱形筋露出度を参考にする妥当性について、27-29ヶ月齢屠畜の黒毛和種去勢牛45頭の6-7肋骨間のミラー型枝肉撮影装置による高精細画像とCT画像で検討し、切開位置による菱形筋の面積推移が一定せず菱形筋露出度を歩留補正に用いる妥当性はみられませんでした。

4) モモ抜けおよびウチモモ内部の脂肪交雑度合いの調査(山下直樹他、帯畜大)

牛枝肉の評価は6-7肋骨間横断面の脂肪交雑特にウチモモのそれが重視されているが、27-29ヶ月齢屠畜の黒毛和種去勢牛20頭の6-7肋骨間のミラー型枝肉撮影装置による高精細画像と6-7肋骨間から12-13肋骨間までのCT画像を解析し、相関係数の低さからウチモモの脂肪交雑度をオオモモから予測するのは難しいと思われました。

2.2015.12 畜産技術

牛体外受精技術の高度化による高齢雌牛からの産子生産(谷口 俊二他、和歌山県畜試)

黒毛和種繁殖雌牛の産肉能力育種価判明には初産子牛の枝肉格付けが判明する5才までの時間が掛かり、高齢不妊となる可能性が高い。これを牛の生体内卵子吸引-体外受精(OPU-IVF)技術のOPU前のGnRH-FSH処理などによる高度化で効率的な産子生産の可能性が示されました。

2016.1 肉用牛研究会報100号

1) h27年度肉用牛研究会賞「肥育牛への自給飼料給与技術および脂肪蓄積機構の解明に関する研究」(山田 知哉、畜草研) 受賞課題のみ

2) h27年度肉用牛研究会功労賞「交雑種の利用による効率的な牛肉生産システムの確立に関する研究と普及活動」(三谷 克之輔、畜産システム研究所) 受賞課題のみ

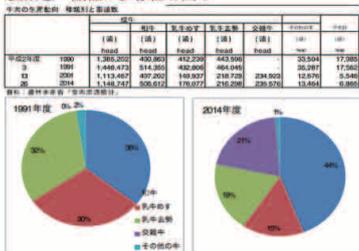
3) メタボロミクス解析による黒毛和種牛肉の美味しさに関わる指標の探索(鈴木 啓一他、東北大院)

牛肉の美味しさの指標を求めるために、細胞活動により生じる特異的分子を網羅的に解析するメタボロミクスを食味テストを経た黒毛和種銘柄牛肉35頭分について実施し、160の候補化合物の中からγ-Glu-Cysなど5つの化合物が高いと「好まいうまみ」が低いことが示唆されました。

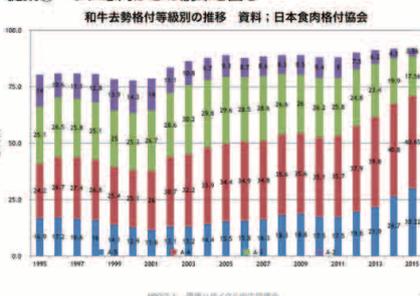
道総研 畜産試験場NEWS

「TPP妥結前夜 北海道肉牛の残された道～近況マーケット分析からシミュレーション」⑤

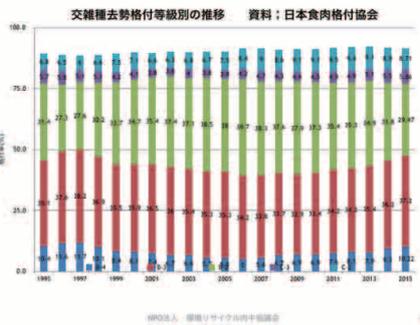
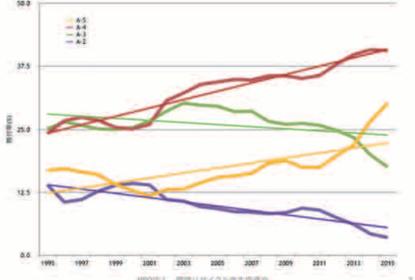
提案① 品種の多様性を図る



提案② サシ志向からの脱却を図る



和牛去勢等級別の格付け率の推移② 資料：日本食肉格付協会



提案③ 牧場は高給を求めよう

品名	数量	単価	合計
...

日本食肉格付協会「肉用牛」

品名	数量	単価	合計
...

牛肉輸出量の推移

提案④そのほか、原点に戻った生産をしよう

飼料米とどうもろこしサイレージを活用

肉牛生産技術の開発

道総研畜産試験場肉牛グループ 養育早着

- どうもろこしサイレージと濃厚飼料の
- 分産給与下における飼料米給与
 - 濃厚飼料中の飼料米混合割合
 - 肥育成績との関連
- どうもろこしサイレージを主体とした 飼料米選
 - TMR中の飼料米混合割合
 - 肥育成績との関連